

ふり いまいち

- P 駐車場
- WC トイレ
- そば処
- 甘味処
- 酒屋
- 酒造元

いまいちの水
日光連山の雪解け水が伏流水となり下流に流れ、豊富な地下水に恵まれている今市。市内の各所に水飲み場が設けられ、夏でも冷たい水がのどをうるおしてくれます。

この建物は、大正5年に建築され日本では31番目に古い浄水場です。昭和60年には、近代水道100選のひとつに選ばれました。大正文化の面影が漂います。

ほのかな杉の香。のどかな水車の音。いまいちの物産やそばも食べられるよ!

日光だいや川公園
木立を進み、小川を渡って、なんだか冒険気分。フィールドアスレチックやオートキャンプ場もあるよ。大自然に触れて心も体もリフレッシュ!!

水車とギャラリーのある小さな駅。ギャラリーは身近に利用できる市民ギャラリーです。市民文化・芸術の拠点ですよ。

今市扇状地の中心を流れる大谷川の敷地を利用した公園で、市民の憩いの場となっています。特に、ここから見える日光連山は絶景です。

七福神 毘沙門天 瑞光寺
怪獣か昆虫を恐ろせる建物の大ホール。今市の文化・芸術の殿堂となっています。また、生涯学習の拠点でもあります。

七福神 大黒天
勝道上人の日光開山と同時に建立された今市の氏神。春には見事な桜が並ぶ。

戦国時代に創建され薬師如来を祀り、目の病を治すといわれています。また、市文化財の薄蔵司稲荷があり、別名「そば喰稲荷」といわれ、そばのまち今市のシンボルとなっています。

江戸時代に建てられ境内には戊辰戦争の土佐・佐賀藩士の墓があります。また、幕末の俳客日光内蔵の墓もあります。

浄土宗の浄土寺。いまいちの水のシンボルとなっています。

天保13年創業。廣辺佐平商店。日光山系の良質な地下水を利用した名水仕込みの伝統の地酒。酒蔵見学も出来るよ。

室町時代に創建され、東照宮の礼参では得軍も宿泊したといわれています。

今市の文化的価値を後世に伝えるために、昭和57年に開設された。常時展示と企画展示が行われ、今市の歩みや杉並木について学ぶことができます。

七福神 恵比寿神
日光御祭使街道の分岐点に祀られたことから遠分地蔵と言う。石の座像では関東一の大きさ。

安政3年に二宮尊徳の墓として開設。現在は県の文化財となっています。

今市の歴史民俗資料館

天保13年創業。廣辺佐平商店

安政3年に二宮尊徳の墓として開設

今市の歴史民俗資料館

日光御祭使街道の分岐点に祀られたこと

現在は県の文化財となっています

製作・提供/伊藤美穂
発行/今市市観光協会